

しょうけん

正見

偏りのない見方や考え方。

あらゆる現象は原因と種々の条件がからみ合って起こっているという見方や考え方をすることの教え。

私たちの生活環境も自然界の変化もすべてさなざまな原因と条件が和合して起きているのです。人は自分中心に物事を見たり、考えたり、行ったりします。しかし自分の思うようにならないのが世の常です。なぜでしょうか。世の動きは無常だからです。無常なのはさまざま原因と条件がはたらいてものごとは活動しているからです。

日常生活の出来事も種々の因果関係にもとづいて発生している。そこで釈尊は「なぜ？」という疑問をもって物事を見たり考えたりする習慣を身に付けようと教えた。